

受付番号

37

承認番号

大歯医倫 第 110878 号

研究課題名

インプラント治療に対して患者が重視する要因の探索的調査および口腔健康状態別の効用値の算出

研究責任者

新井 是宣

申請者

寺西 祐輝

研究終了日

平成 31 年 3 月 31 日

所属

口腔インプラント学講座

所属

歯学研究科 口腔インプラント学専攻

職名

講師

職名

大学院 1 年生

申請の概要

近年、インプラント治療はスタンダードな治療法となりつつあり、国民の歯科に対する興味や知識が向上してきている。しかし、患者がインプラント治療を選択するにあたり、どのような要因を重視しているかについての研究は少ない。また、価値に基づく医療（Value-based Medicine : VBM）が注目され始め、特に医科分野において医療経済評価研究を行うにあたり、費用効用分析（Cost-Utility Analysis : CUA）などが行われている。また、諸外国の多くの研究ガイドラインでは、アウトカム指標は質調整生存年（Quality-adjusted life year : QALY）を用いることが推奨されている。QALY は、生存年数を求めたうえで、QOL 値で重みづけされる。しかし、歯科領域において、QALY を算出することが可能な QOL 評価票は少ないのが現状である。そこで本研究では患者アンケートでデータを収集し、コンジョイント分析を用いて、患者の意識調査を行い、口腔健康状態別の QOL 値を算出する。